

雪舟 霜月は

毛利博物館
【防府市】



美術的にも歴史的にも高く評価されている毛利家伝来の優品を一堂に展示。とりわけ、雪舟筆「四季山水図」は昨年、京都国立博物館で開催された「国宝展」でも抜群の人気を誇りました。雪舟の代表作を、じっくりとご覧ください。

特別展 **国宝** 【会期】2018年10月27日(土)～12月2日(日)
【入場料(博物館)】大人1,000(900)円、小・中学生500(450)円
「毛利氏庭園」とのお得な共通券もあります。

毛利博物館 〒747-0023 山口県防府市多々良1-15-1 tel.0835-22-0001
開館時間/9:00～17:00(入館は16:30まで) 定休日/なし <http://www.c-able.ne.jp/~mouri-m/>

2018
10/27(土)
12/20(木)

11月の山口を、雪舟へ満喫。
雪舟が本拠とした山口県には、雪舟の名品が目白押し。
芸術の秋11月は、水墨を堪能し、山口の秋もゆつくりとお楽しみください。

割引料金で
ご利用できます!

期間中、山口県立美術館、毛利博物館、菊屋家住宅保存会、常栄寺雪舟庭のいずれかのチケットをお持ちの方は、団体割引料金にてその他の施設をご利用できます。

- ※()内の赤字が割引料金です。
- ※いずれかのチケットは通常料金でお買い求めください。
- ※割引料金の適用は、それぞれの施設につき1回限りとさせていただきます。
- ※県立美術館メンバークラブ会員の方は割引の対象外となります。

菊屋家住宅保存会
【萩市】

破墨山水図(部分) 菊屋家住宅保存会



萩の旧家、菊屋家に伝わる一幅。毛利博物館の四季山水図とは違った奔放な筆遣いからは、雪舟の息遣いが感じられるよう。普段は公開されない庭園(10月初旬～12月上旬公開予定)とともに必見です。

雪舟筆「破墨山水図」特別展示

【会期】2018年10月27日(土)～12月20日(木)
【入場料】大人600(500)円、中・高生300(250)円、小学生200(170)円

菊屋家住宅保存会 〒758-0072 山口県萩市呉服町1-1
tel.0838-25-8282 開館時間/9:00～17:30(入館は17:15まで)
定休日/なし <http://www.kikuyake.com/>

常栄寺雪舟庭
【山口市】



雪舟庭で知られる常栄寺。水墨画を堪能した後は、雪舟が、風光明媚な西湖の風景を写し取ったと伝えられる庭をゆったりとお楽しみください。

常栄寺 雪舟庭 〒753-0011 山口県山口市宮野下2001-1 tel.083-922-2272
拝観時間/8:00～17:00(12月は16:30まで) 定休日/なし <http://sesshu.jp/>
【入場料】一般300(270)円、中・高生200(180)円 ※小学生以下無料

【特別イベント】

「雪舟庭紅葉ライトアップ」

【日時】2018年11月23日(金・祝)・24日(土)・25日(日) 18:00～21:00
※本イベントは割引対象外となります。(中学生以上300円、小学生以下無料)

山口県立美術館
【山口市】



山水図巻(部分) 重要文化財 山口県立美術館

山口県立美術館に所蔵される、雪舟等楊筆(山水図巻)は、雪舟の作品の中でも、とくにその生々しい筆致が高く評価されている名作です。経年による保存状態の悪化が懸念されていましたが、一昨年10月から約一年半の工期で修理が施され、今年の3月に無事終了いたしました。このたび、修理の完成を記念して、汚れや折れなどを除去してきれいになった姿をお披露目いたします。〈名作に謎多し〉と言いますが、この雪舟筆《山水図巻》にも、いくつかの謎があります。最大の謎は、この図巻が、かつて木下延俊(1577-1642)と細川忠興(1563-1646)という二人の大名によって二つに切断され、それぞれが掛軸にされていたという伝説が、はたして真実かどうかということ。この展覧会では、修理の際に得られた新たな知見や、関連する作品との比較などを通じて、この名作の持つ謎に挑みます。

修理完成記念/コレクション展特別展示 雪舟《山水図巻》の謎

【会期】2018年11月1日(木)～12月9日(日)
【会場】山口県立美術館 展示室C
【開館時間】9:00～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】月曜日 ※ただし、11月5日、12月3日(ファースト・マンデー)は開館
【観覧料】一般300(240)円、学生200(160)円
「雲谷等顔展」とのお得なセット券もあります。

※18歳以下と70歳以上および高等学校、中等教育学校、特別支援学校在学する生徒は無料。※障害者手帳等をご持参の方とその介護の方1名は無料。

【関連イベント】

放送大学・山口学習センター公開講演会 「雪舟《山水図巻》の謎」

【講師】高橋範子(相国寺承天閣美術館副館長)
往開津通彦(山口県立美術館学芸員)

【日時】2018年12月9日(日) 10:00～12:00

【場所】山口大学・大学会館 2階会議室

【定員】70名

お問い合わせ先
放送大学・山口学習センター tel.083-928-2501